

日本工学会【第 1 号議案】

公益社団法人 日本工学会

令和 4 年度 事業報告書

自 令和 4 年 4 月 1 日

至 令和 5 年 3 月 31 日

令和 4 年度事業報告書

CPD 関連抜粋

公益目的事業 2: 人材育成支援・技術者教育推進事業(定款第 4 条第 1 項第(3)号、(4)号)

1. 技術者教育・CPD(Continuing Professional Development)促進事業(CPD 協議会)

2022 年度は、年度を通して Covid-19 パンデミックの影響による厳しい活動制限を受けたものの、オンライン・リモート会合を駆使して CPD 協議会として活動の維持に努めた。具体的には、公開シンポジウム、各委員会(運営委員会、CPD プログラム委員会、ECE プログラム認定委員会、ECE プログラム委員会、CPD 広報委員会)、各 ECE プログラム(AI2oT、ナノファブスクエア、プロセス新塾、電気・電子系高度技術者育成)の全てについて、オンライン形式を採用して当初の事業計画を実施した。なお、AI2oT プログラムについては、主催・推進を実装エレクトロニクス学会として再開したものである。

(1) 全体活動

① CPD 協議会シンポジウム

第 1 回公開シンポジウムとして、2022 年 11 月 22 日に、「共創・双方向継続教育へのチャレンジ」をテーマにオンライン形式で開催した。廣崎前 CPD 協議会会長より「人生 100 年時代の継続学習について」と題する基調講演の後、4 大学ナノ・マイクロファブリケーションコンソーシアムの三宅先生より「4 大学ナノ・マイクロファブリケーションコンソーシアムにおける社会人向け実習プログラムのご紹介」、山村日本金属学会専務理事より「日本金属学会の世代に渡る教育活動の紹介」と題して講演頂き、岸本日本工学会会長、須藤 CPD 協議会会長を加えて質疑・意見交換を行った。参加者数は 44 名であった。

なお、第 2 回 CPD 協議会シンポジウムは 2023 年 3 月 4 日(土)開催の「第 4 回世界エンジニアリングデー記念シンポジウム」を共催する形で実施した。

② CPD 協議会全体会議

2023 年 1 月 13 日にオンライン会議として開催し、事業報告・事業計画などについて報告・審議を行った。

③ 広報活動・対外連携の強化

CPD の認知度の向上、企業・学協会の CPD 活動の支援、CPD 協議会ホームページの充実、報道メディアとの連携、中小企業との連携模索、CPD 広報委員会活動などにより広報活動を進めた。なお、国の府省庁や民間産業団体との連携についてはコロナ禍の影響から活動は大きな制限を受けた。

(2) CPD プログラム委員会関連活動

CPD プログラム委員会を年間 4 回開催し、下記活動を推進した。

① CPD Web サイトなどの活動基盤再整備

会員各学協会の関連サイトへのリンクの充実を図る等、各学協会からの活用利便性の向上を図った。

② CPD 活動に関するグッドプラクティス、情報共有体制の強化

前年度に引き続き、会員学協会のグッドプラクティスの事例研究、情報共有を活性化し、そのアーカイブ化を推進した。公開シンポジウムでは、日本金属学会から、同学会の教育活動について講演頂き、情報共有を実施した。

③ 学協会 CPD 活性化支援

国や産業界のニーズ、学協会が進める CPD 活動の課題などについての情報共有を進めるととも

に、協議会会員学協会の CPD を活性化するための支援活動を前年度に引き続き推進した。文部科学省が進めている技術士制度検討では、技術士に留まらず広くエンジニア全般に関わる議論にも繋がることから、審議会での議論や動向についての情報共有を行うと共に、日本技術士会が設置した CPD 活動関係学協会連絡会に参画した。

④ CPD ガイドラインの見直し

2021 年に CPD 協議会（旧 PDE 協議会）発足 20 周年を迎えたことを契機に、本委員会の前身である CPD WG 委員会（2015 年に現在の名称に変更）が、2010 年に作成した日本工学会 CPD ガイドラインの見直し・改訂に取り組んだ。国際エンジニアリング連合が制定した PC(Professional Competencies：専門職としての知識・能力) や第 6 期科学技術・イノベーション基本計画、技術士制度検討の動向、前年度に開催した公開シンポジウムにおける議論も踏まえ、技術者を取り巻く環境の変化、産業界のニーズや動向を把握しながら検討を進めドラフトをとりまとめた。併せて、CPD 協議会の在り方、CPD 協議会会員学協会への価値提供についても、時代に即したものになるよう検討を継続した。

(3) ECE プログラム委員会関連活動

オンライン形式で ECE プログラム認定委員会、ECE プログラム委員会を開催して以下の活動を推進した。

① ECE プログラムの継続実施

今年度は、エレクトロニクス実装学会が主催する「AI2oT ECE プログラム」、4 大学ナノ・マイクロファブリケーションコンソーシアムが主催する NANOBIC ナノファブスクエア ECE プログラム」、計測自動制御学会が主催する「プロセス新塾」、電子情報通信学会が主催する「電気・電子系高度技術者育成プログラム」を計画通り継続支援し、産業界からの積極的な参加を得た。

② 新規 ECE プログラム開発の支援

ECE プロモータを派遣し、かつて ECE プログラムを実施していた NIMS 推進委員会幹事との意見交換や今後プログラムの開発検討を進めている KISTEC 様との意見交換、追加の ECE プログラム開発検討を進めている SICE との意見交換をおこなった。その他、教育活動に熱心な団体を調査した。（調査継続中）

③ ECE プログラムの広報

第一回公開シンポジウム（11 月 22 日）において 4 大学ナノ・マイクロファブリケーションコンソーシアムの三宅先生より「4 大学ナノ・マイクロファブリケーションコンソーシアムにおける社会人向け実習プログラム」の実績を紹介した。

一方、SICE「プロセス新塾」についての会誌特集号の発行に際して、ECE プログラム広報の視点から支援を行った。「計測と制御」2022 年 12 月号特集号「SICE プロセス塾 15 年からの知見と提言（現在・過去・近未来）」が発行され、国内各所に配布された。

<https://www.jstage.jst.go.jp/browse/sicejl/list/~char/ja>

④ ECE プログラム・プロモータの育成

「ECE プログラムの開発と実施のガイドライン」について機会を得て各地で紹介し、プロモータ育成に努めた。認知度は徐々に上がりつつある

(4) 広報委員会関連活動

- ① 「CPD に対する認知度向上」、「わかりやすい継続学習の勧め」を基本的なミッションとして、次の活動を行った。
- ② その一つの具体的な活動として、「CPD を促進する一口メモ」をCPD協議会ホームページへ、No.13、No.14、No.15 および No.16 の4件を掲載した。

日本工学会 CPD 協議会

会議区分・回		開催年月日	会議内容	参加人数
全体会議	第1回	2023 年 1 月 13 日 WEB 会議	2023 年度事業計画・2022 年度事業報告の承認 第1回公開シンポジウム報告 第4回世界エンジニアリングデー記念シンポジウムについて	16 名
運営委員会	第1回 (39回)	2022 年 6 月 13 日 WEB 会議	各委員会報告 第3回世界エンジニアリングデー記念シンポジウム報告 2022 年度 CPD 活動の進め方	8 名
	第2回 (40回)	2022 年 7 月 25 日 WEB 会議	各委員会報告 2022 年度第1回 CPD 協議会公開シンポジウムの企画 第4回世界エンジニアリングデー記念シンポジウムについて	7 名
	第3回 (41回)	2022 年 9 月 29 日 WEB 会議	各委員会報告 2022 年度第1回 CPD 協議会公開シンポジウムの企画 第4回世界エンジニアリングデー記念シンポジウムについて	10 名
	第4回 (42回)	2022 年 11 月 4 日 WEB 会議	各委員会報告 2022 年度第1回 CPD 協議会公開シンポジウムの企画 第4回世界エンジニアリングデー記念シンポジウムについて 2022 年度事業報告・2023 年度事業計画の作成について	11 名
	第5回 (43回)	2023 年 1 月 13 日 WEB 会議	各委員会報告 2022 年度事業報告・2023 年度事業計画 2022 年度第1回 CPD 協議会公開シンポジウム報告 第4回世界エンジニアリングデー記念シンポジウムについて	7 名
	第6回 (44回)	2023 年 3 月 20 日 WEB 会議	各委員会報告 第4回世界エンジニアリングデー記念シンポジウム報告 2023 年度活動の進め方	8 名
CPD プログラム 委員会	第1回 (74回)	2022 年 6 月 16 日 WEB 会議	CPD 協議会運営委員会報告 日本技術士会／技術士 CPD 実績管理委員会報告 日本工学会 CPD ガイドラインの改訂	19 名
	第2回 (75回)	2022 年 9 月 12 日 WEB 会議	CPD 協議会運営委員会報告 第1回 CPD 協議会公開シンポジウムの準備状況 第4回世界エンジニアリングデー記念シンポジウム 日本工学会 CPD ガイドラインの改訂	12 名
	第3回 (76回)	2022 年 12 月 13 日 WEB 会議	CPD 協議会運営委員会報告 2022 年度第1回 CPD 公開シンポジウム開催結果 第4回世界エンジニアリングデー記念シンポジウム準備状況 日本工学会 CPD ガイドラインの改訂 2023 年度事業計画・2022 年度事業報告案の検討	10 名

	第 4 回 (77 回)	2022 年 3 月 24 日 WEB 会議	CPD 協議会運営委員会報告 CPD 協議会全体会議報告 日本技術士会／第 2 回 CPD 活動関係学協会連絡会報告 第 4 回世界エンジニアリングデー記念シンポジウム報告	10 名
ECE プログラム 認定委員会・委員会	第 1 回 (52 回) 委員会	2022 年 5 月 11 日 WEB 会議	SICE、ナノファブスクエア、電子情報通信学会の ECE プログラム 2021 年度完了報告案 SICE、エレクトロニクス実装学会、ナノファブスクエア、伝情報通信 学会の ECE プログラム 2022 年度継続申請案	8 名
	第 1 回 (13 回) プログラム 認定委員会	2022 年 5 月 27 日 WEB 会議	2021 年度 ECE プログラム完了報 3 件並びに 2022 年度継 続申請 4 件審議・承認	10 名
C P D 広 報 委 員 会	第 1 回 メール会議	2022 年 7 月 2 日 ～8 月 1 日	CPD を促進する一口メモ No.14(会社員の継続学習)の検 討・作成	4 名
	第 2 回 メール会議	2022 年 8 月 29 日 ～ 10 月 17 日	CPD を促進する一口メモ No.15(CPD 協議会シンポジウム 講演資料から学ぶ)の検討・作成	4 名
	第 3 回 メール会議	2022 年 11 月 28 日 ～ 12 月 22 日	CPD 広報委員会 2022 年度事業報告・2023 年度事業計画 (案)の検討・作成	4 名
	第 4 回 メール会議	2023 年 2 月 13 日 ～ 3 月 17 日	CPD を促進する一口メモ No.16(継続学習の「遠近法」)の検 討・作成	4 名
公開 シン ポジ ウム	第1回	2022 年 11 月 22 日 WEB 開催	～共創・双方向継続教育へのチャレンジ～ 人生 100 年時代の継続学習について(廣崎膨太郎) 4 大学ナノ・マイクロファブ리케이션コンソーシアムにおける 社会人向け実習プログラムのご紹介(三宅亮) 日本金属学会の世代に渡る教育活動の紹介(山村英明)	44 名
	第 2 回 共催	2023 年 3 月 4 日 WEB 開催	第 4 回世界エンジニアリングデー記念シンポジウムを共催	53 名 (一般参 加者)

